

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願い

日本海総合病院整形外科では、倫理審査委員会の承認を得て下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料、情報、記録、あるいは今後の情報、記録などを使用させていただきますが、新たな負担や制限を加えることは一切ありません。

ご自身の資料、情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究に使用してほしくない場合は、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意志であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心ください。

研究課題名	山形大学整形外科関連病院における骨盤輪・寛骨臼骨折治療カンファレンスネットワーク化の取り組みの検討
研究責任者	山形大学付属病院 整形外科学講座 高木 理彰
主任研究者	山形大学付属病院 整形外科学講座 伊藤 重治
学外共同研究者	日本海総合病院 整形外科 川路 博之
研究実施期間	倫理審査委員会承認日 から 西暦 2025 年 3 月 31 日まで
対象者	2017 年 10 月から 2022 年 3 月まで山形大学整形外科関連病院で治療を行った骨盤輪・寛骨臼骨折に対し、山形大学整形外科骨盤輪・寛骨臼骨折治療カンファレンスネットワークに参加する医師間のメーリングリストで症例検討を行った患者
研究目的及び意義	骨盤輪・寛骨臼骨折は、骨折治療に苦渋することに加えて合併損傷の集学的治療も必要とする。山形大学整形外科関連病院において骨盤輪・寛骨臼骨折症例に対し、外傷整形外科医、股関節外科医、脊椎外科医からなるネットワークを形成して症例検討を行い、治療方針の提案、手術執刀医の派遣を通じて治療成績の向上を図っている。骨盤輪・寛骨臼骨折治療カンファレンスネットワークの取り組みを分析することが本研究の目的である。
研究の方法	・山形大学関連病院骨盤・寛骨臼骨折ネットワークにおいて、メーリングリストを用いて症例検討された患者の診療情報を後ろ向きに検討を行う。 ・診療情報は、骨折型、受傷時年齢、性別、受傷機転、受傷から症例検討までの日数、治療方法、他院からの治療応援、急性期病院での入院期間、退院時転帰を含み、これらについて統計学的解析を行う。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料、情報、記録は、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	山形県酒田市あきほ町30番地 日本海総合病院 整形外科 川路 博之 電話(代)0234-26-2001 MAIL:n-study@nihonkai-hos.jp